

北海道・東北支部

平成23年度北海道・東北支部の活動について、8月からの活動状況を報告します。

1. 平成23年度全国環境研協議会北海道・東北支部総会

(担当機関：福島県環境センター)

- (1) 期日：平成23年8月1日(木)
- (2) 開催方法：書面等による審議
支部長表彰は各所属機関において伝達
- (3) 議事
 - ① 平成22年度事業報告および収支決算報告
 - ② 平成23年度事業計画
 - ③ 東日本大震災による会費の減免措置および平成23年収支予算案
 - ④ 役員の改選について
- (4) 報告
平成23年度全国環境研協議会第1回理事会の概要
- (5) 支部長表彰

調査・研究等の業務の推進に長年功績のあった次の4名の方を表彰しました。

青森県環境保健センター	渡部 陽一氏
岩手県環境保健研究センター	佐々木和明氏
秋田県健康環境センター	高嶋 司氏
新潟県保健環境科学研究所	渡辺 定良氏

2. 第37回全国環境研協議会北海道・東北支部研究連絡会議

(担当機関：岩手県環境保健研究センター)

- (1) 期日：平成23年10月13日(木)～14日(金)
- (2) 場所：岩手県環境保健研究センター
- (3) 参加者：11機関 37名
- (4) 共通課題討論会
 - ① 第1分科会 大気関係
PM_{2.5}、光化学オキシダントについて意見交換を行いました。
 - ② 第2分科会 水質関係
分析精度管理、調査研究テーマの創出について意見交換を行いました。
- (5) 一般研究発表会
4題の研究発表を行いました。
- (6) 施設見学
岩手県環境保健研究センターの施設を大気、水質の2コースに分かれて見学しました。

3. 平成23年度北海道・東北支部酸性雨広域大気汚染調査研究専門部会

(担当機関：青森県環境保健センター)

- (1) 期日：平成24年3月1日(木)
- (2) 場所：青森市 ワ・ラッセ
- (3) 参加者：10機関 14名
- (4) 議事
 - ① 全国環境研協議会酸性雨広域大気汚染調査研究部会の活動について
 - ② 平成24年度以降の部会活動について
 - ③ 酸性雨に関する情報交換について
 - ④ その他

中国・四国支部

全国環境研協議会中国・四国支部の活動について、5月に開催した支部会議の状況を報告します。

1. 平成24年度 中国・四国支部会議

(担当機関：愛媛県立衛生環境研究所)

平成24年5月10、11日に松山市において、全体会議と所長・企画部会、大気環境部会、水環境部会(衛生部門～微生物部会・疫学情報部会、理化学部会)を開催しました。

(1) 全体会議

業務の推進に顕著な功績のあった5氏(岡山県・小川登氏、山口県・鈴木英治氏、徳島県・三宅崇仁氏、香川県・久保正弘氏、高知県・山村貞雄氏)に対し支部長表彰を行いました。

支部長報告(活動報告、事業計画等)を行い、質疑ののち承認されました。

(2) 部 会

所長・企画部会：研究員の技術・知識レベルの

維持向上、技術研修、耐震対策問題、放射能の測定体制、特許出願事務、外部資金の獲得状況などについての協議と情報交換。

大気環境部会：PM2.5の成分分析・監視体制・自動測定、有害大気汚染物質モニタリング調査、光化学オキシダント、道路・航空機騒音などについての協議と情報交換。

水環境部会：大規模災害発生時の緊急環境調査・事故対応マニュアル、大腸菌数の測定、魚類のへい死事故、測定方法(1,4-ジオキサン、亜鉛、TOC)などについて協議と情報交換。

(3) 特別講演

「飲食品中の放射性物質の新たな規制値とその濃度実態」と題して、国立保健医療科学院生活環境研究部特命上席主任研究官・寺田宙氏に御講演をいただいた。

「環境研究の現状及び新たな課題と今後の方向性」と題して、愛媛県環境創造センター所長・森田昌敏氏に御講演をいただいた。